

# 曹洞宗 圓祥山大安寺 檀信徒の手引き

令和7年8月28日改訂

○宗派名・寺院名 曹洞宗(そうとうしゅう) 圓祥山 大安寺(えんしょうざん だいあんじ)

○本尊唱名 南無釈迦牟尼仏(なむしゃかむにぶつ)

○両本山

大本山永平寺(福井県) 高祖承陽大師 道元禪師御開山

大本山總持寺(神奈川県) 太祖常濟大師 瑩山(けいざん)禪師御開山

○概要

住所 青森県むつ市大畑町本町80

電話番号 0175-34-2926 Fax 番号 0175-34-6426

電子メールアドレス [info@daijanji.jp](mailto:info@daijanji.jp)

ホームページ URL <http://www.daijanji.jp>

住職 長岡 俊成(しゅんじょう)

○宗旨

曹洞宗は、お釈迦さまより歴代の祖師(そし)方によって相続されてきた「正伝(しょうでん)の仏法(ぶつぽう)」を依りどころとする宗派です。それは坐禪を依りどころにしており、坐禪の実践によって得る身と心のやすらぎが、そのまま「仏の姿」であると自覚することにあります。

そして坐禪の精神による行住坐臥(ぎょうじゅうざが)(歩くこと、とどまること、坐ること、寝ることを意味し、生活すべてを指します)の生活に安住し、お互いに安らかでおだやかな日々を送り、人間として生まれてきたこの世に価値を見いだします。

○教義

私たちが人間として生を得るということは、仏さまと同じ心、「仏心(ぶっしん)」を与えられてこの世に生まれたと、道元禪師はおっしゃっています。「仏心」には、自分の命を大切にするだけでなく他の人びとや物の命も大切にする、他への思いやりが息づいています。しかし、私たちはその尊さに気づかず、我がまま勝手の生活をして、苦しみや悩みのもとをつくってしまいがちです。

お釈迦さま、道元禪師、瑩山禪師の「み教え」を信じ、その教えに導かれて、毎日の生活の中の行い一つひとつを大切にすることを心がけたならば、身と心が調えられ私たちのなかにある「仏の姿」が明らかとなります。

日々の生活を意識して行ない、互いに生きる喜びを見いだしていくことが、曹洞宗の目指す生き方といえましょう。

○年中行事

- ・1月1日(午前0時～) 除夜の鐘・元朝大般若祈祷 ※御祈祷
- ・3月15日(午前11時～) 涅槃会法要(だんごまき)
- ・春分の日(午前11時～) 春季彼岸会法要 ※合同供養
- ・5月ゴールデンウィーク最終日 釈尊降誕会法要(大安寺花まつり)
- ・6月5日 節句 ※法要はありません
- ・8月16日(午前11時～) 盂蘭盆会施食会法要 ※合同供養
- ・秋分の日(午前11時～) 秋季彼岸会法要 ※合同供養
- ・12月8日(午前11時～) 成道会法要

○各種講座(日程は『大安寺報』にてご確認ください)

- ・暁天坐禅会 月2回・午前7時～8時半 ※1月～3月中旬は休止
- ・月例写経・写仏会 月1回・午後1時～3時

○維持費(管理費)について

年間 5,000 円

・むつ市大畑地区内に居住の方は、各地区役員にお渡しください。(例年、6 月末～7月中に各地区を巡回いたします)

・むつ市大畑地区外にお住まいの方は、郵便局からの払込をお願いします。

ゆうちょ銀行 口座番号 02280-6-123455 大安寺 宛て

○葬儀について

・当寺では、原則的に、枕経(自宅等)→火葬(斎場)→通夜→葬儀・取越法要(百ヶ日まで)→納骨→忌明け(三十五日もしくは四十九日)の順にお勤めいたします。

・忌明け法要後に、仮位牌をお預かりし(当寺にてお焚き上げ供養いたします)、本位牌をお渡しします。

・本位牌は下記いずれかの形式でご用意ください。

①ご自分でお位牌を用意の上、当寺に届けていただき、当寺にて揮毫しておく形式

②ご自分でお位牌をご用意の上、仏具店等でレーザー彫り等の手段で揮毫していただく形式

・お身内がお亡くなりになったら、当寺にご連絡の上、枕経の日程をご相談ください。

・葬儀日程については、枕経の際にご相談をお受けいたします。

・お墓がない場合は、当寺にて一時保管が可能です。(一時保管志納金:年間1万円)

・永代供養をご希望の方は、永代供養墓苑「やすらぎの苑」のご案内が可能です。

○葬儀会場について

・当寺の大広間を使用できます。

※会場使用謝礼 通夜葬儀 2日間 40,000 円

※祭壇使用謝礼 通夜葬儀 2日間 30,000 円

○墓地について

・墓地永代使用料目安 10万円～20万円

※詳しくはご相談ください。

○位牌堂について

・位牌堂永代使用料目安 35万円

※詳しくはご相談ください。

○法事について

・以下の節目に法事(年回法要)を営む習わしがあります。

①一周忌(命日から1年目)

②三回忌(命日から2年目)

③七回忌(命日から6年目)

④十三回忌(命日から12年目)

⑤十七回忌(命日から16年目)

⑥二十三回忌(命日から22年目)

⑦二十七回忌(命日から26年目)

⑧三十三回忌(命日から32年目)

⑨三十七回忌(命日から36年目)

⑩五十回忌(命日から49年目)

・法事を依頼する際は、電話・メール・直接来訪にて希望日時をお伝えください。当寺の予定と照らし合わせの上、日時を決定いたします。

・本堂にて法事を行う場合は、供物(あげもの)を少量ご準備ください。

※可能であれば前日までに当寺にお届けください。当日お持ちになる場合は、開始10分前までに当寺においでください。

・原則として、法事は当寺本堂にて執り行います。なお、墓経については、当寺境内に墓地のある場合のみ執り行います。

※当寺境内墓地以外に墓をお持ちの方は、ご遺族のみでお参りをお願いいたします。

・本堂での法事の際は、位牌堂もしくはご自宅よりご供養する方のお位牌をお持ちください。

・お布施(金額は任意)は、法要終了後にお渡しください。

・塔婆代は、三回忌までが1本2,000円、七回忌以上は1本5,000円を申し受けます。

・字の消えた古い塔婆は、当寺にてお焚き上げいたします。当寺までご相談ください。

○御本尊(仏壇)開眼供養(魂入れ)について

・新たにお仏壇(御本尊)を購入された場合は、御本尊を当寺にお持ちください。当寺本堂にて開眼供養いたします。

○御祈禱札について

・1月1日午前0時からの元朝大般若祈禱にて御祈禱した御祈禱札を、1月4日以降に各地区役員を

通して配布いたします。

- ・むつ市大畑地区外にお住まいの方は、直接取りにおいでになるか、郵送での送付をお申込みください。
- ・不要になった御祈祷札は当寺までお持ちください。(お焚きあげ供養いたします)

○祈禱料・回向料について

・任意にて、御祈禱及び回向(供養)を申し込むことが可能です。(不祝儀袋に記名の上事務室に直接お持ちください。なお、遠方の方は現金書留にてお送りください)

行事名	お持ちいただく期間の目安	表書き
元朝大般若祈禱	12月28日～31日	御祈禱料(ごきとうりょう)もしくは御礼銭(おれいせん)
春季彼岸会	春分の日4日前から	回向料(えこうりょう)もしくは諷誦料(ふじゅりょう)
節句	6月2日～4日	御礼銭
盂蘭盆会施食会	8月13日～16日	回向料もしくは諷誦料
秋季彼岸会	秋分の日4日前から	回向料もしくは諷誦料

※彼岸会及び施食会にて命日の読み上げを希望する場合は、命日をお書きください。